

1、基本目標

隠岐の島町教育文化振興財団は、子どもから高齢者まで全ての町民が心豊かに暮らせるよう芸術文化の振興と地域社会の健全な発展に寄与することを目標に、多様な事業を展開する。

2、基本方針

隠岐の島町教育文化振興財団は、平成25年4月に組織を公益財団法人に改め、新たなスタートを踏み出した。

当財団が平成5年設立当初から掲げている、伝統文化の保存伝承、次世代を担う後継者の育成、文化・体育の振興等を積極的に推進する事を目的としながら、公益法人として業務の見直しを行い、町民から信頼される自主的、自立的な公益法人組織の確立を目指す。

また、文化会館・体育館・武道館の指定管理者として、効率的な各館の管理運営を行う中で、隠岐の島町の文化・体育振興施策の推進に寄与すると共に、町民が個性豊かな地域文化創造を発信できるように取り組む。

特に、幅広い世代の「町民参加」と次世代を担う青少年の育成を事業の主軸として推進していく。

3、個別事業計画

I 事務局及び隠岐島文化会館

(1) 文化事業の実施方針

当財団は、隠岐島文化会館を活用し、多様で質の高い芸術文化の提供及び創造する機会を目指し、次の6つの実施方針により事業を展開していく。

①鑑賞事業

伝統芸能などをはじめとする優れた芸術文化の鑑賞機会を町民に広く提供する事業

②育成事業

町内の芸術文化・伝統民俗文化それぞれの将来を担う人材を育てる事業

③芸術文化受託事業

隠岐の島町等から受託を受け、島外から劇団等を招聘する事業

④芸術文化支援事業

町内の芸術文化活動を行う団体や町民の活動支援を行う事業

⑤地域活性化事業

町・団体・公民館・学校などと連携して、各種公演等に町民の参加を促す事業

⑥展示・文化情報提供事業

町内で活動するグループや個人、町内の教育・福祉関連等の作品の展示をしたり、他団体の活動や各種の催しの情報を町民に広く提供する事業

(2) 隠岐島文化会館 貸館事業方針

①基本テーマ

貸館事業は、「利用者と同一立場に立って、お迎えすること。」を基本として取り組む。

②実施方針

「利用率の向上と施設の有効利用を図りながら町民への芸術文化活動の場の提供を行う。」
ことを踏まえ、貸館事業を推進していく。

③利用者意見の把握

多様な利用者の声を整理・分析し、必要な業務改善を図る。

(3) 実施事業一覧

①鑑賞事業

事業名	予算	開催時期	備考
映画上映	880,000 円	年4回 程度	新作や話題映画の上映を行う。
芸術鑑賞事業	2,770,000 円	年1回	町内の小学生に対し、生の舞台を見る機会を提供し、様々な分野を鑑賞してもらい、文化芸術に対し理解を深める。
		7月6日	対象：町内小学生向け サイエンスコンサート

②育成事業

事業名	予算	開催時期	備考
青少年人材育成事業	96,000 円	年間	町民自ら行う文化活動を活発にするために、ボランティアスタッフ KUROKO と町内外で舞台研修会等を行うことによって、能力向上を図り、大ホール事業に対し協力を求める。
		※予定日 年間 5月14日 6月17日 6月18日	文化会館主催イベント しげさ節全国大会 他 ウルトラマラソン前夜祭 ウルトラマラソンゴール（音響）

③芸術文化支援事業

事業名	予算	開催時期	備考
芸術文化支援事業	20,000 円	年間	隠岐島文化会館を利用して行う美術、写真、工芸、また、大ホールを利用した音楽、演劇等について支援をする。
		5月14日 11月(予定)	職員協力 しげさ節全国大会(島まつり実行委員会) e-sports大会(町づくり運動協議会)
町内文化振興 支援事業	0 円	年間	町内各地で開催する文化活動について、協力・支援を行う。
		6月17日	職員協力 隠岐の島ウルトラマラソン前夜祭 本番ゴール音響 (隠岐の島町)

④地域活性化事業

事業名	予算	開催時期	備考
おきゼミ	160,000 円	年1回	隠岐の歴史、文化を研究している方を講師にお迎えし、隠岐を再認識するとともに、隠岐の人材を育成する。
文芸隠岐発刊事業	470,000 円	令和6年 3月末発刊 (予定)	隠岐島内に在住及び隠岐に住んでいた事のある文芸愛好者の方々の小説、随筆、詩、短歌、俳句、川柳等の発表の場として発刊する。(文芸隠岐29号) また、文芸隠岐のPRを兼ねて、投稿者に演奏と併せて発表していただく「朗読の夕べ」を開催する。
文化祭 文化グループ 発表会	15,000 円	11月5日 (予定)	文化会館を定期的に利用している文化グループが日頃の成果を発表し、芸術文化への理解と関心を深める。
町民なんでも発表会	15,000 円	年1回	普段文化会館で活動していない町内の保育所、学校、個人、各団体の様々な内容の発表をすることにより、町民への芸術文化への参加と理解と関心を深める。
夏・冬休み体験事業	20,000 円	年間	夏休み、冬休み期間に隠岐島文化会館を利用しながら、普段体験できないことなどを行う。

島根県公立文化施設 協力事業	2,260,000 円	年 間	島根県内公立文化施設と協力し、イベントを共同で開催する。 町民が生の舞台を鑑賞できる機会を作るとともに、色々な講師に来島してもらうことによって隠岐の情報発信を行う。
			神田伯山独演会（提案中）

⑤展示・文化情報提供事業

事 業 名	予 算	開催時期	備 考
隠岐島文化会館 情報発信	0 円	年 間	施設案内・会議室の予約状況、広報誌 ZAIKAN NEWS 等をホームページ、ポスター掲示等で情報発信をする。
わたしの作品展	0 円	年 間	気軽な文化活動の発表の場として、文化会館の各展示スペースを提供する。

II 隠岐の島町総合体育館・隠岐の島町運動公園

(1) 体育振興事業の実施方針

当財団は、隠岐の島町総合体育館・隠岐の島町運動公園を活用し、町民の健康保持・増進を図るとともに、スポーツ人口の拡大を目指し、隠岐の島町における体育振興の中核施設として次の6つの実施方針により事業を展開していく。

①鑑賞事業

優れた芸術文化やスポーツなどの鑑賞・観戦機会を町民に広く提供する事業

②育成事業

町内のスポーツ指導者としての将来を担う人材を育てる事業

③芸術文化支援事業

町内の芸術文化活動を行う団体や町民の活動支援を行う事業

④スポーツ、体育活動支援事業

町内で活動する団体が行う各種大会や教室について大会運営、指導等の支援をする事業

⑤地域活性化事業

町・団体・公民館・学校などと連携して、各種スポーツ体験並びに、公演等に町民の参加を促す事業

⑥展示・文化情報提供事業

隠岐の島町出身のスポーツ選手の資料の展示をしたり、他団体の活動や各種の催しの情報を町民に広く提供する事業

(2) 隠岐の島町総合体育館 貸館事業方針

①基本テーマ

貸館事業は、「利用者と同じ立場に立って、お迎えすること。」を基本として取り組む。

②実施方針

「利用率の向上と施設の有効利用を図りながら町民へのスポーツ・芸術文化活動の場の提供を行う。」ことを踏まえ、貸館事業を推進していく。

③利用者意見の把握

多様な利用者の声を整理・分析し、必要な業務改善を図る。

(3) 実施事業一覧

①鑑賞事業

事業名	予算	開催時期	備考

②育成事業

事業名	予算	開催時期	備考
スポーツ指導者 育成講習会	90,000 円	年 1 回	町内スポーツ指導者や学校関係者等を対象に、県体育協会等と連携し、スポーツ等の指導者育成を目的として実施する。
つな GO 隠岐の島	162,000 円	調整中	柳本晶一バレーボール教室 アテネ、北京両オリンピック全日本女子バレーボールチーム監督の柳本晶一氏を講師に招いて、中高生及び指導者を対象に講習会を開催する。
救急法講習会	0 円	年 1 回	体育館教室講師、各種スポーツ団体指導者及び、利用者を対象に救急法（AED）の講習会を実施する。

③芸術文化支援事業

事業名	予算	開催時期	備考
交流会等 イベント事業	0 円	年 間	各種芸術文化の普及、交流を目的としたイベントに協力し、実施する。
		6 月 17 日	ウルトラマラソン前夜祭イベント
			各種、研修会等でのイベント

④スポーツ、体育活動支援事業

事業名	予算	開催時期	備考
レインボー アリーナ杯	85,000 円	年間	各種スポーツの普及・交流を目的として 財団が主催、共催として実施する。
			ソフトボール大会(運動公園)
			ソフトバレーボール大会
			スポンジテニス大会
スポーツ・体育活動 支援事業 (体育館)	0 円	年間	体育館において、各種団体が開催する大会等が円滑にできるように企画運営に協力・支援を行う。
		6月	隠岐の島町ウルトラマラソン
		2月	ちびっ子長縄跳び大会
			上記以外のイベント
スポーツ・体育活動 支援事業 (運動公園)	0 円	年間	運動公園において各種団体が開催する大会等が円滑に運営できるよう協力・支援を行う。
		8月	ござんせカップ
		11月5日	全隠岐駅伝競走大会
			上記以外のイベント

⑤地域活性化事業

事業名	予算	開催時期	備考
スポーツ教室	820,000 円	年間	町民の健康保持増進と体力づくりを図るとともに各種スポーツの普及振興に努める。
			○スポンジテニス教室（月曜） ○バドミントン教室 （昼の部（火曜）・夜の部（水曜）） ○Jr.レスリング教室（水曜） ○卓球教室（火曜・木曜） ○ラージボール卓球教室（木曜） ○ソフトバレー教室 （昼の部（金曜）・夜の部（金曜）） ○健康体操教室（金）

生涯スポーツ 体験事業	30,000 円	年 1 回	誰でも・いつでも参加出来るスポーツとして、ニュースポーツの体験会を実施し、町民の体力づくりに繋げる。
			実施種目 卓球・カローリング・スポンジテニス・クロリティー・ポールウォーキング・室内グラウンドゴルフ・ユニホック等
夏・冬休み複合型 子ども教室	24,000 円	夏・冬休み 期 間	子どもの体力低下が懸念される中、中学年以下の児童を対象に、スポーツ用具を活用して、楽しみながら体力作りに取り組める教室を実施する。
開放事業 レインボーアリーナ の日	50,000 円	年 1 回	アリーナ全面に各スポーツコーナーを設け、気軽に参加でき、運動することの楽しさや大切さを体感できる機会を提供し、健康体力づくり、スポーツの普及・振興を図る。又、教育委員会・役場保健課・福祉課と協力して体力測定・食育等を取り入れ、町民の健康作りに繋がる事業を実施する。
ニュースポーツ 体験会	15,000 円	1 回～2 回	アリーナ職員が各地区に出向いて、ニュースポーツの紹介をし、楽しく体力づくりに取り組めるスポーツを提供する。 種目：カローリング、クロリティ、ディスゲッター、ニチレクボール等
(新) 総合体育館 LED 照明工事 完成記念事業	120,000 円	期日未定	総合体育館照明 LED 化完成を記念してアリーナ内に相撲マットを用いて幼児・女相撲大会を開催。各地区・隠岐島相撲連盟と協力。

⑥展示・文化情報提供事業

事 業 名	予 算	開催時期	備 考
資料・作品展	0 円	年 間	隠岐出身のスポーツ選手の資料を展示したり、他団体の活動及び各種催しの情報を、町民に広く提供する。
			展示：写真・色紙・番付・ユニフォーム等 ＜隠岐の島町出身のアスリート＞ 隠岐の海（大相撲：八角部屋） 平野甲斐（サッカー）

Ⅲ 西郷武道館

(1) 武道館事業の実施方針

当財団は、西郷武道館を活用し、武道を通じてスポーツ振興を図り、町民の心身の健全な発達及び町民相互の交流を深めることをめざし、隠岐の島町における武道の中核施設として次の実施方針により事業を展開していく。

①展示・文化情報提供事業

隠岐の島町出身のスポーツ選手の資料の展示をしたり、他団体の活動や各種の催しの情報を町民に広く提供する事業

(2) 西郷武道館貸館事業方針

①基本テーマ

貸館事業は、「利用者と同じ立場に立って、お迎えすること。」を基本として取り組む。

②実施方針

「利用率の向上と施設の有効利用を図りながら町民への武道の場の提供を行う。」ことを踏まえ、貸館事業を推進していく。

③利用者意見の把握

多様な利用者の声を整理・分析し、必要な業務改善を図る。

(3) 実施事業一覧

①展示・文化情報提供事業

事業名	予算	開催時期	備考
資料・作品展	0 円	年間	隠岐出身のスポーツ選手及び、隠岐に 来島した選手の資料、または町内・県内情 報を展示する。